

平成 20 年度
北陸への来訪意向および各種資源
認知度等調査 結果報告書

北陸イメージアップ推進会議
2008 年 12 月

平成 20 年度 北陸のイメージに関する調査結果報告書

目次

| | |
|------------------------------------|----|
| I. 調査概要 | 1 |
| 1. 調査目的 | 1 |
| 2. 調査課題 | 1 |
| 3. 調査設計 | 1 |
| 4. 標本構成 | 2 |
| II. 調査結果サマリー | 3 |
| 1. 調査結果の全体像 | 3 |
| 2. 設問毎のポイント | 4 |
| III. 調査結果の詳細 | 5 |
| 1. 北陸への来訪意向 | |
| Q 1 北陸への来訪・居住経験 | 5 |
| Q 2 北陸への来訪意向 | 7 |
| Q 3 北陸への交通手段 | 7 |
| Q 4 北陸3県への来訪意向 | 10 |
| Q 5 北陸への来訪意向理由 | 10 |
| 2. 北陸への居留意向 | |
| Q 6 北陸3県への居留意向 | 13 |
| Q 7 北陸3県への居留意向理由 | 14 |
| Q 8 北陸への居住条件 | 21 |
| Q 9 北陸への居住支援 | 21 |
| 3. 北陸の各種資源の認知度および訪問・購買等意向 | 24 |
| Q 10 北陸に関する情報接触の有無 | 24 |
| Q 11 北陸に関する情報の認知経路 | 24 |
| Q 12-13 福井県の各種資源に対する認知度および訪問・購買等意向 | 27 |
| Q 14-15 石川県の各種資源に対する認知度および訪問・購買等意向 | 33 |
| Q 16-17 富山県の各種資源に対する認知度および訪問・購買等意向 | 39 |
| IV. 調査票（別紙） | |

I 調査概要

1. 調査目的

北陸各県（富山県、石川県、福井県）のイメージアップ事業をより効果的なものにするため、北陸を「来訪」「居住」「資源」の三視点から現状、課題を把握することを目的とする。

2. 調査課題

- ◇ 北陸に対する来訪・居住の現状と課題
- ◇ 北陸3県の持つ各種資源に対する認知度および評価

3. 調査設計

- ◇ 対象者及びサンプル数：京浜地区、東海地区、京阪神地区在住の男女個人（15～69歳）

| 地区 | 発送数 | 回収数 | 有効回収率 |
|------------------------|-------|-------|-------|
| 京浜地区（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県） | | 1,008 | |
| 東海地区（愛知県、三重県） | | 258 | |
| 京阪神地区（京都府、大阪府、兵庫県） | | 461 | |
| 合計 | 3,943 | 1727 | 43.8% |

※ 2004年度の調査から、対象地域に東海地区、京阪神地区を加えたため、時系列比較については参考数値として捉える必要がある。

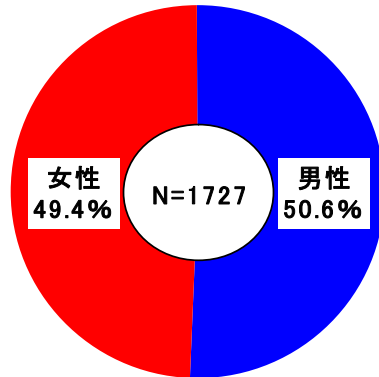
- ◇ 調査方法：インターネット調査

※1993年6月度の調査は調査員による訪問面接法を採用していたため、調査結果の時系列比較については、この点に留意する必要がある。

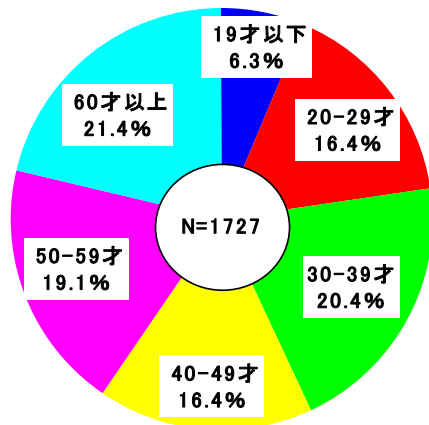
- ◇ 調査実施時期：2008年8月5日（火）～8日（金）
- ◇ 調査実施機関：株式会社 インテージ

4. 標本構成

◇ Q18 性別



◇ Q19 年齢



◇ Q20 職業

